

ぼうはん  
防犯

ネット犯罪から身を守る

ネットリテラシー



なまえ

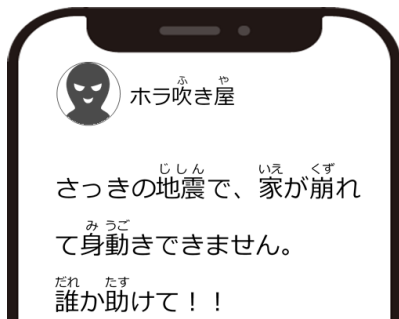
年 組 番

点

※ネットリテラシーとは・・・インターネットを安全に正しく使うための知識や能力のことです。

- 1 フェイクニュースに関する問題です。  
フェイクニュースについて{ }内から正しいものを選び、○で囲みましょう。  
(1問10点:30点)

## SNSの書き込み



- ▶ フェイクニュースとは、  
{ 正しい情報 ・ 嘘や間違った情報 ・ 個人情報 }  
のこと。
- ▶ フェイクニュースを投稿した人は、  
{ 健康になれる・アプリのポイントが増える・逮捕される }  
ことがある。
- ▶ フェイクニュースを投稿すると、  
{ 人の命に関わる・呪われる・携帯のデータが消える }  
ことがあるので、絶対にしてはいけない。

- 2 犯罪者に家の場所を知られてしまった経過  
を順番に並びかえましょう。(1問5点:全問正解30点)

㉠ 学校に犯罪者が来る

お!出てきたぞ...



㉡ 家突き止められる

あそこの家か...

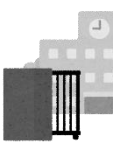
へっへっへ...



㉢ 犯罪者が隠れてついてくる

スマホに夢中で  
気づかないな...

㉣ 写真をSNSに投稿



㉣

㉠

㉢

㉡

- 3 インターネットのトラブルに関する問題です。  
□の状況が起こった場合、考えられるトラブルを □ から選び、線でつなぎましょう。  
(1問5点:20点)

動物をいじめている動画を  
SNSに投稿した。嫌いな友達メッセージを、グループチャットで無視  
するように他の友達に話した。IDとパスワードを他人に  
知られてしまった。友達が悪口をSNSで投稿  
した。

不正アクセス

ネットいじめ

ネット炎上

- 4 次の説明文を読み、正しいものには○、  
間違っているものには×をつけましょう。  
(1問5点:20点)

① フェイクニュースを拡散(広めること)した人も、投稿した人を手助けしたことになるので、犯罪になることがある。

(○)

② 友達から「2人で写っている写真をSNSで投稿していい?」と聞かれたが、自分の顔や学校の制服が写っていたので、断った。

(○)

③ パスワードは、覚えるのも大変で忘れるのもっと大変なので、いつも同じパスワードを使うことにした。

(×)

④ インターネットのトラブルは、自分の問題なので、保護者や先生に知られないようにして、自分で解決しなければならない。

(×)



ネット犯罪から身を守る

ネットリテラシー



なまえ

年 組 番

点

※ネットリテラシーとは・・・インターネットを安全に正しく使うための知識や能力のことです。

5 下の㊦～㊨の中から、あなたが「危ない誘い」だと思うものを全て選びましょう。(20点)

㊦



お父さん

最近、ゲームばかりじゃないか?!  
たまには自然を感じたいだろ?  
みんなでキャンプに行かないか?!

㊧



SNS  
の知り合い

え?家に居たくない?じゃあ、家に来たら?自由にしていいからさ!  
2～3日くらい平気でしょ?!

㊨



ネットゲーム  
の知り合い

ゲームの時間が少なくて困ってる?  
それなら、お家においでよ!  
それで、一日中ゲームしよう!!

㊩



学校の友達

今日、暇?家でゲームしない?  
こられるなら家の人に僕の家に行くこと  
と言ってから来てね!

こた  
答え

㊧ ㊨

6 下はSNSの投稿や知らない相手にメッセージ送信すると危ない写真の例です。  
危ない理由を書きましょう。(1問10点:30点)

裸などの  
恥ずかしい写真



例 脅される材料に  
なってしまう

家の鍵の写真



例 合鍵を作られて  
しまう

自分の家や  
近所の写真



例 住所が特定され  
てしまう



これ以外にも送信  
したりすると危ない写真  
があるよね!

上のイラストは  
ヒントよ!



※他にはどんな写真があるか、書いてみよう!※

例 名札(学校や名前が知られる)、友達の顔写真(肖像権の侵害)、マンガ等の著作物(著作権法違反)、自分や他人の個人情報分かる物

## 保護者の皆様へ

インターネットは子ども達にとって、身近な存在となっている一方、SNSで知り合った者に誘い出され、誘拐の被害に遭ってしまう、脅されて自分の裸の写真を送らされる被害に遭ってしまう等の危険が潜んでいます。

また、被害者になってしまうだけでなく、SNSで友達をいじめてしまったり、不適切な行為をインターネット上に掲載して法律に触れてしまったり、虚偽の情報をSNSで投稿してしまったりするなど、加害者になってしまうケースも少なくありません。

子ども達がこうしたトラブルに巻き込まれることなく、安全に安心してインターネットを利用するためには、我々大人がインターネットを正しく理解し、子ども達を見守っていくことが重要です。

ぜひ、この機会に「安全にインターネットを使うためにはどうしたら良いのか」を改めてお子様と話し合っていたいただき、お子様の成長を踏まえた上、各ご家庭の環境に合った「家族のルール」を考えてはいかがでしょうか。

\*家族で話し合ったことを書いてみよう\*

- 
- 
- 



埼玉県警察  
サイバー対策課  
公式X

埼玉県警察  
ホームページ

フォローを  
お願いします!

